



日本医師事務作業補助研究会 第2回東京地方会

「医師事務作業補助者と業務改善」

医師事務作業補助体制加算が設けられてから7年目を迎え、その業務内容や院内での位置づけも少しずつ変化しています。医師事務作業補助者の業務について考えることは、はからずも病院全体としての業務改善にもつながっています。今回の研究会では、様々な立場からの業務について感じていることを共有し、少しずつ改善を進めていく方法を一緒に考えていきます。

医師事務作業補助者として実務を行っている方はもちろん、業務改善に取り組もうとされている皆様のご参加をお待ち申し上げます。

NPO法人 日本医師事務作業補助研究会

理事長 矢口 智子（金沢脳神経外科病院）

担当理事 藤原 典子（東大宮総合病院）

当番施設 社会医療法人社団慈生会等潤病院

日時 : 2014年5月17日（土） 10:00～14:45

場所 : 東京マリアージュ（〒120-0005 東京都足立区綾瀬3丁目4-18）

主催 : NPO法人日本医師事務作業補助研究会

参加費 : 日本医師事務作業補助研究会会員 4,000円 非会員 5,000円
（情報交換会（軽食付き）の費用を含む。情報交換会に参加しない場合でも会費は同じです。）

対象 : 医師事務作業補助者、医師、事務職管理者など

申込 : 研究会ホームページ（<http://ishijimu.umin.jp/>）からお申込み下さい。都内・都外を問わず、お申込み頂けます。

問合せ : 東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科（担当：瀬戸）
TEL: 03-5799-3712（内線382） FAX: 03-6779-4251
E-mail: jsmoatokyo@email.plala.or.jp

【電話でのお問合せはお返事に時間がかかる場合があります。できる限り、E-mail や FAX をご利用下さい。】

プログラム（敬称略）：

時間	演題等
9：30～	受付
10：00 ～10：05	開会挨拶 山内 美由紀（等潤病院 医療補助グループ）
10：10 ～10：40	特別講演 「これからの東京の医療、そして、これからの病院」 講師 社会医療法人社団慈生会 理事長 伊藤 雅史 （東京医科歯科大学臨床教授・東京都病院協会常任理事） 座長 東大宮総合病院 医療クラーク室 藤原 典子
10：50 ～12：30	パネルディスカッション 「医師事務作業補助者と業務改善」 座長 山本邦子（等潤病院事務長）・山内美由紀（同医療補助グループ） 演者 実務者の立場から 太田誠司（河北総合病院医療クラーク室） 実務者の立場から 柴田友美子（東京医科大学病院医療秘書課） 事務管理の立場から 佐藤達哉（IMSグループ本部事務局業務部指導専門職次長） 看護管理の立場から 樋口幸子（東京都済生会中央病院看護部長） 特別発言 田中 利男（産労総合研究所「医事業務」編集長）
12：35 ～12：55	ミニレクチャー 医師事務作業補助者のための電子カルテ操作入門 講師 東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科講師 瀬戸 僚馬
13:00～13:15	休憩
13：15 ～13：45	教育講演 「楽しい職場づくりと業務改善」 講師 医療法人財団謙仁会理事長 石川 博久 （東京都病院協会理事） 座長 志村光代（荻窪病院）・高木哲夫（常盤台外科病院）
13：45 ～14：45	情報交換会 外来業務、病棟業務などのテーマに分かれたテーブルで、軽食を取りながら実務者同士で情報交換をして頂く場です。興味のあるテーマのテーブルを、自由にお回り下さい。
14：45	閉会挨拶 小野田 真理子（四谷メディカルキューブ）

会場案内：山手線・西日暮里駅から千代田線に乗り換え、3 駅先の綾瀬駅で下車。駅前です。

